

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、台風の接近はありましたが大きな被害はなく、米や甘藷など豊作であったことは大変うれしいことです。一方で子牛価格の下落により畜産農家の方々が御苦労されていることに心を痛めております。市としても引き続き支援を行ってまいりたいと考えています。

さて、財部高校跡地に鹿児島大学共同獣医学部と連携し整備している「南九州畜産獣医学拠点(通称SKLV)」施設がいよいよ完成します。この施設は、牛や鶏そして馬の研究施設として将来の畜産業・獣医療を担う人材の育成や現役獣医師の学びなおしの場として、日本の畜産業振興にとって重要な施設となることが期待されています。また、スクラブの最寄り駅であるJR財部駅に特急電車が停車していただけるよう要請も行っており、アクセスの利便性を図ることで、市の知名度アップや交流人口の増加を図っていきます。

昨年は「弥五郎どん祭り」や約4年ぶりに「そお市民祭」を本格開催することができ、市内外から多くの方にお越しただきました。ゲスト歌手として鳥羽一郎さんに出演いただき、その歌声に皆さん魅了

されておりました。今後もお越しになられた皆様益々笑顔になれるイベントを企画してまいりたいと思います。

曾於市には、国の天然記念物に指定された「溝ノ口洞穴」をはじめ、多くの素晴らしい観光名所があり、現在も多くの観光客の皆様にお越しいただいております。地の恵み、地の利を生かした施策と魅力発信することで、「住んでみたい、暮らしてよかった、来て良かった」と実感いただける曾於市を目指し精一杯努めてまいりますので、皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、今年一年が健康で幸多き年でありますことを祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

曾於市長

五位塚 剛



曾於市議会議長

迫 杉雄



あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

かねてから市議会に対しまして温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちを取り巻く環境は、従来から抱えております人口減少、少子高齢化によって生じる様々な問題や、約3年におよんだ新型コロナウイルス感染症の影響、原油・資材価格の高騰などにより、いまだ厳しい環境におかれています。

さて、令和6年がスタートしましたが、私どもは議会の果たす役割が一層重要性を増すと考えております。不偏不党、公正無私立場を貫き、二元代表制の意義を再認識し、執行部とは一定の距離を保ちつつ、是非々の立場からチェック機能の強化はもちろん、市民の皆様が多様なご意見を把握しながら地方分権にふさわしい議会運営と開かれた議会の確立、議会の活性化にさらに取り組んでまいります。

地域におきましては、コミュニケーションの希薄さへの対処として、再編的な要素を取り入れたコミュニティ協議会への移行を進めておられます。「健全な社会の建設は、健全な個にある」という考えのもと、台湾の里港郷との国際交流促進覚書による交流や財部高校跡地に開設する南九州畜産獣医学拠点(通称SKLV)のオープン等を通して、曾於市が大きく変わり、「曾於市が輝けば市民が輝く、市民が輝けば曾於市が輝く」未来に期待いたします。

結びに、龍の年が市民の皆様にとつて幸多き素晴らしい一年となりますことと、曾於市の限らない発展、飛躍の年でありますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。